

総選挙の 視点・論点 第1回

東京五輪強行開催が意味するもの

巨額の利益を得た「広告代理店」と政治

「コロナ禍の現在、本来なら入院が必要な患者の多くが自宅療養を余儀なくされています。病床の不足など医療をとりまく問題は改善されませんが、すでに「医療崩壊」と呼べる深刻な状況です。そうした中で秋に行われる総選挙は、これからの日本の医療・社会保障をどう立て直すのかを決める絶好の機会です。そのため「総選挙に向けた視点・論点」として、様々な分野から今の政治について考える特集を行っていきます。第1回目は、東京オリンピック開催をめぐる問題点について著述家で元博報堂社員の本間龍氏にインタビュー取材を行いました。聞き手は大阪府保険医協会理事の原田佳明氏です。

兆円以上にも上る巨額の税金が投入されたのです。史上最大規模の大会を支えた一つの要因が、スポンサー企業による巨額の協賛金です。これまでのオリンピックに関して、スポンサー企業は「一業種一社制」が取られてきました。ブランド価値の最大化を図る上で一定合理的な制度でしたが、今大会から「一業種一社制」の制約を一気に取り払ったため、史上空前の数の企業がスポンサーとなったのです。

この大規模なスポンサー集めを実際に行ったのが、

本間氏による連載バックナンバー

これでいいのか？ 東京五輪

本間氏による東京五輪連載（大阪保険医新聞4月5日号～8月5日号で掲載、全5回）を協会HPにて公開中です。QRコードよりアクセスください。



【聞き手】
大阪府保険医協会
理事・新聞部員
原田 佳明

次々と剥がれていった大会す。しかし、実際には全く違ったと感じています。のデータであり、予算は素晴らしかったと思いましたが、実際は限なく肥大化していきま

す。しかし、選手個人の努力の尊厳と、開催にあたっての問題は全く別のものです。「マネーフアースト・アスリートラスト」ともいえるオリンピックのグロテスクさを、多くの国民が実感する大会になったのではないのでしょうか。

原田 今回のオリンピックは、カネとメディアに開く問題点が公になった大会はなかったですね。

本間 東京オリンピックは元々「コンパクト五輪」を謳って招致したはずで、都市の中心で開催するコンパクトな大会を開き、スポーツと感動の中心にアスリートを据えることである。

2020年東京大会は、成熟し今なお進化を続ける大都市の中心で開催される。東京が掲げるコンパクトな大会により、私たちは過去からの遺産を大切にしながら明日に向かって進んでいく都市の姿を世界に伝えていく。

コンパクトをコンセプトとして掲げる2020年東京大会では、アスリートと観客の双方にとっての利便性を考慮し、下記により競技会場やインフラ設備を配置する。

- ・東京圏にある33競技会場のうち28会場、全てのIOCホテル及びIPCホテルが選手村から半径8km圏内に存在する、コンパクトな大会を開催する

「コンパクト」を謳い大会を招致したが、経費は際限なく肥大化していった

原田 秋には総選挙があると思いますが、どういったことを考えるべきでしょうか。

本間 今回のオリンピックは、コロナ禍で社会全体が未曾有の混乱に陥っている状況で、大会を強行開催する必要があったのか、改めて問い直す必要が

「危機的状況」と言い、

残念ながら、大手新聞全

多くの新型コロナ患者を自宅に放置しておきながら、一方で「安心・安全」を謳いオリンピックの開催成功を誇っている現状をみると、結局のところオリンピックを党利党略のために利用したのだと考えるを得ません。

こつした一連の態度をみても、今の政治が「国民の命」を本当に重要視しているのか、極めて疑問があります。

原田 本日はありがとうございました。



著述家・元博報堂社員
ほんま りゅう
本間 龍 氏

原田 コロナ禍の中で、様々な声がありながらオリンピックが開催されました。振り返ってみて、感想等をお聞かせください。

本間 東京オリンピックは元々「コンパクト五輪」を謳って招致したはずで、都市の中心で開催するコンパクトな大会を開き、スポーツと感動の中心にアスリートを据えることである。

2020年東京大会は、成熟し今なお進化を続ける大都市の中心で開催される。東京が掲げるコンパクトな大会により、私たちは過去からの遺産を大切にしながら明日に向かって進んでいく都市の姿を世界に伝えていく。

コンパクトをコンセプトとして掲げる2020年東京大会では、アスリートと観客の双方にとっての利便性を考慮し、下記により競技会場やインフラ設備を配置する。

- ・東京圏にある33競技会場のうち28会場、全てのIOCホテル及びIPCホテルが選手村から半径8km圏内に存在する、コンパクトな大会を開催する

「コンパクト」を謳い大会を招致したが、経費は際限なく肥大化していった

原田 秋には総選挙があると思いますが、どういったことを考えるべきでしょうか。

本間 今回のオリンピックは、コロナ禍で社会全体が未曾有の混乱に陥っている状況で、大会を強行開催する必要があったのか、改めて問い直す必要が

「危機的状況」と言い、

残念ながら、大手新聞全

多くの新型コロナ患者を自宅に放置しておきながら、一方で「安心・安全」を謳いオリンピックの開催成功を誇っている現状をみると、結局のところオリンピックを党利党略のために利用したのだと考えるを得ません。

こつした一連の態度をみても、今の政治が「国民の命」を本当に重要視しているのか、極めて疑問があります。

原田 本日はありがとうございました。

原田 秋には総選挙があると思いますが、どういったことを考えるべきでしょうか。

本間 今回のオリンピックは、コロナ禍で社会全体が未曾有の混乱に陥っている状況で、大会を強行開催する必要があったのか、改めて問い直す必要が

「危機的状況」と言い、

残念ながら、大手新聞全

多くの新型コロナ患者を自宅に放置しておきながら、一方で「安心・安全」を謳いオリンピックの開催成功を誇っている現状をみると、結局のところオリンピックを党利党略のために利用したのだと考えるを得ません。

こつした一連の態度をみても、今の政治が「国民の命」を本当に重要視しているのか、極めて疑問があります。

原田 本日はありがとうございました。

毎週金曜日 (A) AM7:30から5分間放送

寺谷一紀の「まいど！まいど！」の新コーナー

ON AIR

ラジオ関西 AM558 FM91.1

医療どお〜ナル

大阪府 保険医協会 がお届けする

ひとりで悩んでいませんか？ 医療や介護のこと。

放送内容に関するご意見を受付中 保険医協会またはラジオ関西まで

医療どお〜ナル 検索

※内容は放送終了の翌週月曜日にYouTubeにて配信します。